



**ナナホシ
テントウ**
冬はススキの株などを
使って冬眠に入る。



フクジュソウ
太陽に向かって花を咲か
せる。太陽の光を受けて
温まると花が開くが、曇り
の日は閉じる。

市内で 冬に見られる 生きものたち



カワラヒワ
市の鳥。スズメほどの大
きさで羽色に翼の黄色が
目立つ。M字の尾が特徴。
冬には大きな群れを作る。

今年度の調査から、市内で発見した生きものを
アプリに投稿できるようになりました。
「デジタルえびな生き物大調査2025」で使
用したアプリ「iNaturalist」は、市内の生きもの
写真を随時受け付けています。
ある季節にしか見られない生きものや、特徴あ
る暮らしを発見することもあります。冬に見られ
る生きものを探して投稿してみましょう。

観察記録共有アプリに 市内の生きものを 投稿してみよう



観察記録共有アプリ 「iNaturalist」



案内ページ



動画「はじめの一步」

生きものの観察記録をする世界規模のデジ
タルプラットフォーム「iNaturalist」のアプリ
版。市と協働で「デジタルえびな生き物大調査
2025」を進めた麻布大学は、アプリ操作方法の
動画をYouTubeで配信しています。

さまざまな個性を持つ生きものは地域のさ
まざまな環境に適応して生息しています。生
きものと環境の関係も地域ごとで個性がある
ので、その実態把握は、地域ごとで自治体と
市民が協力して調査する必要があります。実
態が把握できれば、生物多様性のための行動
や政策も構想できます。
「デジタルえびな生きもの大調査2025」
では、「iNaturalist」に観察記録が1940
件も掲載され、世界中の人々と共有されまし
た。そのうち1115件が研究で活用できる
品質の観察記録となり、地球規模生物多様性
情報機構（GBIF）に登録されました。市民
の皆さんの観察記録が、海老名市だけでなく
世界の生物多様性情報に貢献できたというこ
とです。
生きものを見つけたら、観察記録を
「iNaturalist」に投稿してみましょう。それ
が生物多様性のための第一歩です。



麻布大学
生命・環境科学部教授、
海老名市環境審議会副会長
村山史世 さん

生物多様性のために
わたしたちができること

えびなの生きもの 調査レポート

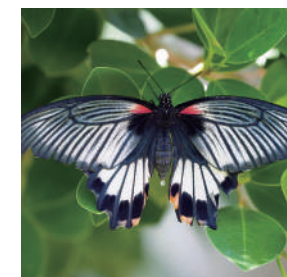
調査の結果から分かったことや、生態系を守るた
めにできることをお知らせします。

海老名に南西諸島の生きものが！

今までは見つからなかった南西諸島などの温暖地
域に生息するナガサキアゲハなどの生きもの（写真
右）が、市内でも見つかるようになってきました。地
球温暖化によって平均気温が上昇し、生息地域や生態
系へも影響を及ぼしていることが分かります。



ツマグロヒョウモン
本州西南部以南に生息して
いた南方のチョウ



ナガサキアゲハ
南方に生息していた最大
級のアゲハ

市内で見つかった外来種は約40種類

「外来種」は外国や他の地域から持ち込まれた生きもののこと
です。外来種のうち、生態系、人の生命・身体、農林水産物へ被害を及ぼす
可能性がある生きものは国が特定外来生物に指定しています。

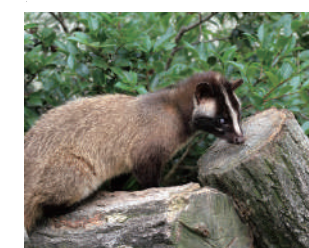
今回の調査では約40種類の外来種が見つかりました。市内の在来
種への影響が懸念されます。



オオキンケイギク



アメリカザリガニ



ハクビシン



ミシシippアカミミガメ



ナガエツルノゲイトウ

市内の在来種を守るために

「在来種」は昔からその地域に住んでいる生き
もののことです。在来種の中でも数が減少して
いる生きものは希少種、絶滅のおそれがある生
きものは絶滅危惧種・準絶滅危惧種に分類され
ます。在来種を守るために、市内にどのような生
きものが存在するのかを知ることが大切です。



コウホネ

スイレン科の植物で、県内で
自生しているのは海老名市内
だけ。一緒にハグロトンボが
見られることもしばしば



ドジョウ



在来種を守るための3ない

- ◆外来種をむやみに入れない
- ◆外来種を捨てない
- ◆外来種を広げない

県が指定する絶滅危惧種・準絶滅危惧種の中には、市内に存
在している種もあります。外来種に在来種が捕食されたり、餌
や生息地域を奪われることで、在来種の個体数が減少すること
もあります。在来種を守るため、3つの「ない」を心がけましょ
う。生きものを飼う場合は、責任を持って飼育し続けるように
しましょう。